

東寺百合文書

第1期 全10巻

最新刊 第10巻 2012年10月刊行

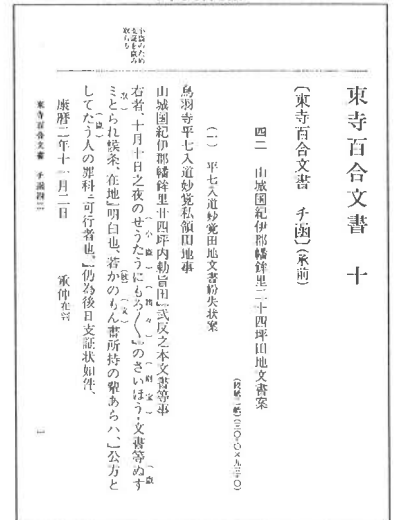
※東寺百合文書とは、東寺に襲蔵されてきた、奈良時代から江戸時代初期まで約九百年にわたる、総数一万八千点・二万七千通におよぶ日本最大の古文書群である（平成9年国宝に指定）。

※本史料集には「ひらかな之部」刊行中の『大日本古文書』未収録の「カタカナ之部」を翻刻。

※本文組み体裁などは『大日本古文書』本にならい、巻末に収録史料の花押一覧を併載。

※最終全60巻の予定

(本文体裁)



◆配本のご案内◆

小社より平成16年より年一回刊行してまいりましたが、編者 京都府立総合資料館の新館建設計画、それに向けての諸準備等のため、従来の配本ペースを変更せざるを得なくなりました。

つきましては第11回配本の刊行は平成27年度。以後、概ね2年に一回の配本となります。読者の皆様には、ご迷惑をおかけいたしますことをお詫び申し上げます。ひきつづき刊行事業は継続してまいりますので、今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

- ▶ 第1巻 (イ函・ロ函一) A 5判・490頁／定価9,975円税込／ISBN4-7842-1182-9
- ▶ 第2巻 (ロ函二) A 5判・446頁／定価9,975円税込／ISBN4-7842-1224-8
- ▶ 第3巻 (ロ函三) A 5判・444頁／定価9,975円税込／ISBN4-7842-1266-3
- ▶ 第4巻 (ロ函四・ハ函一) A 5判・454頁／定価9,975円税込／ISBN4-7842-1319-8
- ▶ 第5巻 (ハ函二) A 5判・454頁／定価9,975円税込／ISBN978-4-7842-1364-1
- ▶ 第6巻 (ハ函三・ニ函一) A 5判・432頁／定価9,975円税込／ISBN978-4-7842-1435-8
- ▶ 第7巻 (ニ函二) A 5判・450頁／定価9,975円税込／ISBN978-4-7842-1480-8
- ▶ 第8巻 (ニ函三・ホ函・ヘ函・ト函一) A 5判・442頁／定価9,975円税込／ISBN978-4-7842-1532-4
- ▶ 第9巻 (ト函二・チ函一) A 5判・446頁／定価9,975円税込／ISBN978-4-7842-1585-0
- ▶ 第10巻 (チ函二) A 5判・472頁／定価9,975円税込／ISBN978-4-7842-1657-4

思文閣出版

〒605-0089 京都市東山区元町355 tel.075-751-1781 fax.075-752-0723
http://www.shibunkaku.co.jp E-mail:pub@shibunkaku.co.jp

注文票		発行：思文閣出版		(京都 取引コード 3402)	
冊数	冊	東寺百合文書 第1巻	本体9,500円 (税別)	ISBN4-7842-1182-9	
	冊	第2巻	本体9,500円 (税別)	ISBN4-7842-1224-8	
	冊	第3巻	本体9,500円 (税別)	ISBN4-7842-1266-3	
	冊	第4巻	本体9,500円 (税別)	ISBN4-7842-1319-8	
	冊	第5巻	本体9,500円 (税別)	ISBN978-4-7842-1364-1	
	冊	第6巻	本体9,500円 (税別)	ISBN978-4-7842-1435-8	
	冊	第7巻	本体9,500円 (税別)	ISBN978-4-7842-1480-8	
	冊	第8巻	本体9,500円 (税別)	ISBN978-4-7842-1532-4	
	冊	第9巻	本体9,500円 (税別)	ISBN978-4-7842-1585-0	
	冊	第10巻	本体9,500円 (税別)	ISBN978-4-7842-1657-4	
お名前			tel		
			e-mail		
ご住所	〒				
送本方法	<input type="checkbox"/> 書店経由 (このちらしを書店にお渡し下さい) <input type="checkbox"/> 代 引 (書籍代+送料を現品と引き替えにお支払い)		書店番線印		

東寺文書と中世の諸相

東寺文書研究会編

日本の古文書を代表する史料群であり、中世の基本史料である東寺文書に魅せられた中世史研究者により、1994年以降続けられた東寺文書研究会での研究成果の第二弾。研究会の報告を基礎に最新の成果を披露した19篇。

▶A5判・654頁／定価 11,550円

ISBN978-4-7842-1578-2

祇園祭の中世 室町・戦国期を中心に

河内将芳著

祇園祭(祇園会)を通して、中世京都を考える。祇園会の見物という行為の検討により、その特質をうきぼりにし、さらに神輿渡御の神幸路・御旅所と都市空間との関係、戦国期の祇園祭の再興の意味や、「闇取」の実態についても解き明かす。

▶A5判・360頁／定価4,725円

ISBN978-4-7842-1631-4

東国における武士勢力の成立と展開

東国武士論の再構築

思文閣史学叢書

山本隆志著

本書では、東国武士を武士勢力としてとらえ、京・鎌倉での活動と連動しながら本領で法会・祭礼を主催するなかで政治的支配力を形成していることを、具体的に論じる。

▶A5判・384頁／定価 6,825円

ISBN978-4-7842-1601-7

近世史小論集 古文書と共に

藤井讓治著

日本近世政治史研究の泰斗である著者が、研究をはじめたころからごく近年にいたる間に書いた小論のうち、あまり目にとまらないところに収められたもの、入手の困難なものの中で著者の主要な研究の前提、あるいはその後の展開にかかわる論考を集めた。

▶A5判・490頁／定価 6,300円

ISBN978-4-7842-1621-5

京都大学文学部 博物館の古文書 [全12輯]

京都大学文学部日本史研究室所蔵の古文書の中からテーマ毎に編集、代表的なものを写真で紹介し、その解説・釈文を付す。関係史料や地図・表なども併載し、古文書の研究と鑑賞に資す。

▶B4判・各32頁／定価各 2,100円

ISBN4-7842-

ISBN4-7842-

第1輯 長講堂領目録と島田家文書 (解説: 大山喬平) 0494-6

第7輯 伊勢御師と来田文書 (解説: 西山 克) 0622-1

第2輯 若狭秦家文書 (解説: 熱田 公) 0513-6

第8輯 大山崎宝積寺文書 (解説: 仁木 宏) 0647-7

第3輯 細川頼之と西山蔵院文書 (解説: 大山喬平) 0529-2

第9輯 浄土宗西山派と三鈷寺文書 (解説: 大山喬平) 0733-3

第4輯 勸修寺家本職掌部類 (解説: 吉川真司) 0553-5

第10輯 葛川明王院文書 (解説: 田良島哲) 0756-2

第5輯 駿河伊達家文書 (解説: 今岡典和) 0571-3

第11輯 永昌記紙背文書 (解説: 佐藤泰弘) 0778-3

第6輯 東大寺文書 (解説: 久野修義) 0598-5

第12輯 伊勢松木文書 (解説: 西山 克) 0811-9

※陽明叢書 記録文書篇 [全12輯・全31冊・別輯1]

近衛通隆監修／陽明文庫編集

近衛家伝来の文庫襲蔵の記録及び文書中より中世の未公刊史料を中心に影印で刊行。各輯ごとに書誌および史料的位置、当時の時代背景、さらに近衛家にも触れた解説を付す。

第1輯 御堂関白記 (全5冊) 【①②④品切】

▶A5判・平均480頁／③⑤揃定価21,315円

第7輯 中右記 (全4冊)

▶A5判・平均550頁／揃定価57,750円

第2輯 岡屋関白記・深心院関白記・後知足院関白記 (全1冊)

▶A5判・626頁／定価14,700円

第8輯 後法興院記 (全4冊)

▶A5判・平均540頁／揃定価58,800円

第3輯 後法成寺関白記 (全3冊) ▶A5判・平均580頁／揃定価36,330円

第4輯 後深心院関白記 (全3冊) ▶A5判・平均580頁／揃定価37,800円

第5輯 人車記 (全4冊) ▶A5判・平均420頁／揃定価50,400円

第6輯 平記・大府記・永昌記・愚味記 (全1冊) 【品切】

第9輯～第12輯 【未刊】

別輯 宮城図 (全1冊) ▶複製篇 A4判大・表紙付折本
▶解説篇 A4判・230頁・上製本 定価18,900円

インタビュー・エッセイや新刊情報を掲載した広報誌『鴨東通信』を年4回無料でお送りしています。電話・fax・Eメールでお申し込み下さい。※印には汚れ・傷みがございます。予めご了承ください。